

サイム・ダービー(SIME)

インダストリアル事業は豪州の受注増と利益率改善、自動車事業は中国・マレーシアの新モデルEV発売に期待

マレーシア | 自動車卸売 | 業績フォロー

Bloomberg SIME:MK | REUTERS SIME.KL

- 2022/6期2Q(10-12月)は、売上高が前年同期比6.3%減、コアPBITが同8.2%減。前四半期比では、売上高が1.2%減もコアPBITが27.6%増。
- 前四半期比では、インダストリアル事業で豪州と中国の部品販売利益率が向上。自動車事業では中国の利益率改善に加え、豪州で販売増。
- インダストリアル事業は堅調な石炭相場を受けて豪州の受注増と利益率改善、自動車事業は中国・マレーシアの新モデルEV発売が要注目。

What is the news?

2/16発表の2022/6期2Q(10-12月)は、売上高が前年同期比6.3%減の105.36億MYR、一時的要因の影響を除くコア利払い前税引き前利益(PBIT)が同8.2%減の5.03億MYR、コア純利益が同4.4%減の3.45億MYR。主にインダストリアル事業において中国のインフラ投資の減速による重機の需要減少に加え、業者間の競争激化等が影響した。

前四半期比では売上高が1.2%減も、コアPBITが27.6%増、コア純利益が46.1%増。インダストリアル事業においてオーストラリア、中国で部品販売の利益率が向上したほか、自動車事業では中国で利益率が改善するとともに、オーストラリアでの販売量が増加した。

2Qの主なセグメント別のコアPBITは以下の通り。①主に重機・建設機械ビジネスを扱うインダストリアル事業は、前年同期比17.1%減の2.13億MYR。中国市場減速による販売・レンタルの減少に加え、オーストラリアで部品の価格調整等が影響し利益率が低下した。②自動車事業は、同0.7%増の2.84億MYR。主力の中国で在庫不足により販売台数が減少したものの、ニュージーランドで商用車等の販売が好調だったほか、マレーシアで販売ブランドを限定したこと等により利益率が向上した。③ロジスティクス・ヘルスケアおよびその他事業は、同6.8%減の27百万MYR。

How do we view this?

通期の会社計画については未公表。インダストリアル事業については2Qの受注高が前四半期比20.1%増の39.69億MYRに上っていることから下半期の堅調な推移が見込まれる。中国市場の減速による影響と、主要機械・部品の価格上昇圧力等が懸念されるものの、原料炭や鉄鉱石の堅調な相場を背景にオーストラリアで注文が好調であるほか、ニュージーランドで建設機械に対する需要が堅調。現在の石炭価格は鉱山労働者の人件費を上回る水準であることから、利益率の改善も注目される。

自動車事業についても今後数四半期で供給不足の緩和が見込まれ、同社の月次ベースの受注残高も年初から増加傾向にある。更に2022年は、中国、マレーシアにおいて複数の新モデル電気自動車(EV)の発売も控えていることから、販売数の増加による収益拡大が期待されよう。

業績推移

※参考レート 1MYR=27.51円

事業年度	2019/6	2020/6	2021/6	2022/6F	2023/6F
売上高(百万MYR)	36,156	36,934	44,483	44,698	46,175
当期利益(百万MYR)	948	820	1,425	1,238	1,295
EPS(MYR)	0.14	0.12	0.21	0.18	0.20
PER(倍)	16.43	19.17	10.95	12.78	11.50
BPS(MYR)	2.16	2.21	2.33	2.42	2.47
PBR(倍)	1.06	1.04	0.99	0.95	0.93
配当(MYR)	0.09	0.09	0.10	0.13	0.13
配当利回り(%)	3.91	3.91	4.35	5.65	5.65

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(MYR) **0.13** (予想はBloomberg)

終値(MYR) **2.30** 2022/2/21

会社概要

1910年にスコットランドの冒険家ウィリアム・ミドルトン・サイム、イングランドの銀行家ヘンリー・ダービーにより天然ゴム栽培企業として設立。現在は、インダストリアル事業、自動車事業、ロジスティクス事業、ヘルスケアの4事業を営む。

①インダストリアル事業は、重機・建設機械ビジネスのリーダーとして、キャタピラーをはじめ幅広いブランドを扱うほか、ソリューションサービスも提供する。

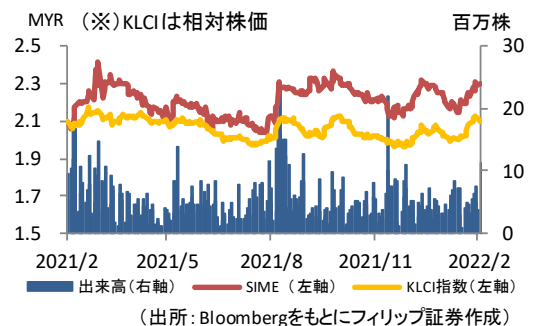
②自動車事業は、BMW、ジャガー、ランドローバー、ポルシェなどに代表される高級ブランドから、フォードやヒュンダイなど一般向けブランドなども手掛ける。輸入・組立から流通、小売、レンタルに至るまで、自動車ビジネスのあらゆる面に積極的に関与している。

③ロジスティクス事業は、中国山東省のイ坊港の主要オペレーターであり、済寧大運河沿いに3つの主要な港を所有している。

④ヘルスケア事業は、マレーシアとインドネシアで展開しており、この地域の医療の最前線の先駆的なヘルスケアを提供している。

企業データ(2022/2/22)

ベータ値	0.81
時価総額(百万MYR)	15,731
企業価値=EV(百万MYR)	18,183
3ヵ月平均売買代金(百万MYR)	11.7



主要株主(2022/2)

1.AMANAH SAHAM NASIONAL BHD	44.82
2.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	8.86
3.KUMPULAN WANG PERSARAAN	7.26

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

山口 亮太
ryota.yamaguchi@phillip.co.jp
+81 3 3666 0707

笹木 和弘
kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘
日本証券アナリスト協会検定会員 山口亮太

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

- ・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。